

# ワンコイン浸水センサ実証実験の概要

---

## データ収集

## 共有

## 外部提供

### 施設管理

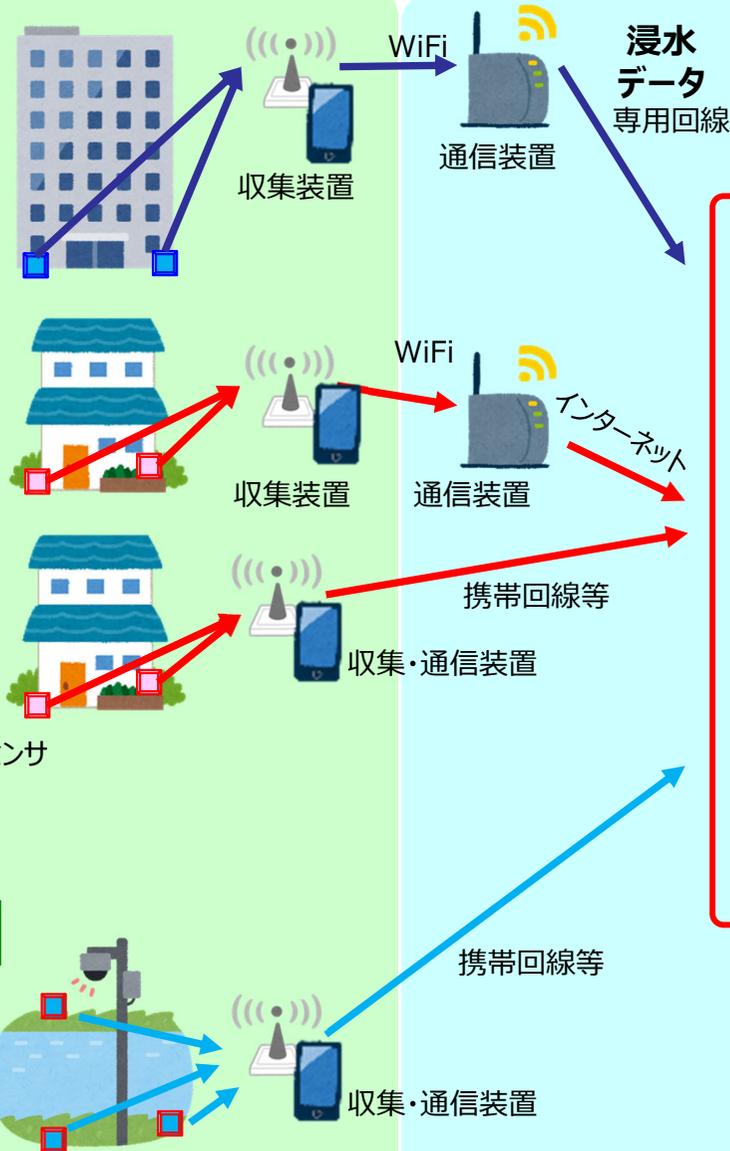
浸水センサ

### 被害把握

浸水センサ

### 河川管理

浸水センサ



各参画企業の業務に活用

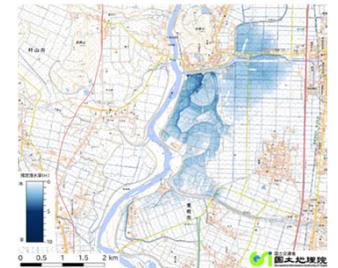
↑ 他社データ利用

情報共有サーバー



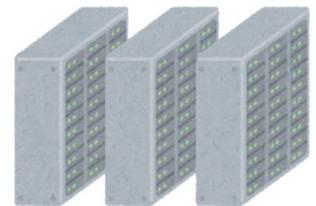
## 将来予定

浸水状況のリアルタイム提供 (一部実施中)



地域の災害対応、防災活動へ活用

浸水データの提供



オープンデータ

■以下のWEBサイトにこれまでの実証実験の取組や公募に関する資料等を掲載しています。

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/wankoinsensa/index.html>

○ リアルタイムに浸水状況を把握する仕組み：令和6年11月14日より一般公開

## ワンコイン浸水センサ実証実験の概要

ポンプ設置のタイミングや通行可否の判断に浸水センサを活用



実証実験参加自治体：秋田県秋田市  
(令和6年7月9日 浸水状況)



実証実験参加自治体：埼玉県戸田市  
(令和6年7月31日豪雨 浸水状況)

浸水発生時の迅速な判断・情報発信に役立つ  
**ワンコイン浸水センサ実証実験**  
～ 官民連携による流域の浸水状況把握 ～

**POINT!** 国土交通省が 浸水情報をリアルタイムで収集・共有します

国土交通省HP ワンコイン浸水センサ実証実験

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/wankoinsensa/index.html>



官民連携で浸水状況をリアルタイムで把握する仕組みを作っています

国・自治体・企業・大学など、流域内のあらゆる関係者が参加して実証実験を実施中！



### ワンコイン浸水センサ

小型、低コストかつ長寿命で、流域内に多数の設置が可能な浸水センサ



### リアルタイムの浸水状況表示システム

各センサの情報を一元的に収集し、浸水状況を共有するシステム



## ワンコイン浸水センサ実証実験参加者の声



浸水センサを活用することで、浸水範囲や浸水深を早期に把握することが可能となるため、避難情報発令及び通行規制の判断や面的な被害状況の把握に繋げたい。

急な浸水や内水氾濫をいち早く把握することで管理施設の被害防止・軽減、早期復旧に活用したい。



お問い合わせ先

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室  
ワンコイン浸水センサ 担当  
E-Mail: hqt-immersion-sensor@gxb.mlit.go.jp

# 「国共有表示システム」について

「国共有表示システム」では、自身が設置したセンサ以外の情報や、近隣の自治体を含めた全ての情報を閲覧することができます。また、今年度より実施している表示システムの一般公開を通じて、住民に浸水状況を周知するツールとして用いることができます。

【ズームレベル7】



「国共有表示システム」では、同一市町村内に 2つ以上の浸水センサが「浸水あり」と反応した場合に浸水が発生している地域(センサ設置県・設置市区町村)として赤色表示されます。

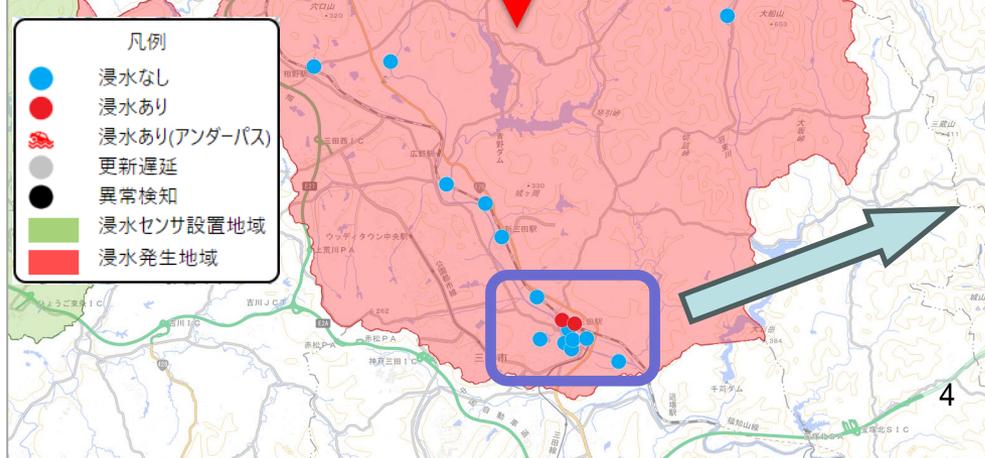
【ズームレベル10】



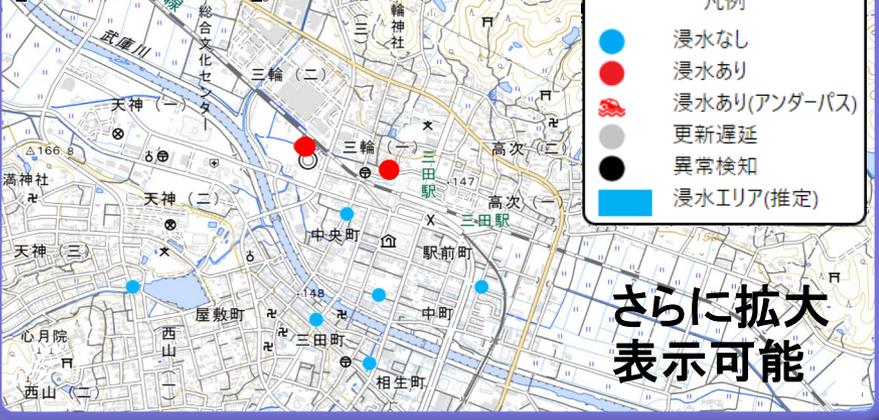
## □近隣自治体の情報が閲覧できるメリット

- 近隣の浸水状況の把握が可能です。
- 例えば、道路の通行止めや排水ポンプの操作、水門のゲート操作等の判断に活用する際、他の管理者のセンサの浸水状況も補足情報として確認可能です。
- 住民が自ら浸水情報を確認することができます。

【ズームレベル13】



【ズームレベル16】



さらに拡大表示可能

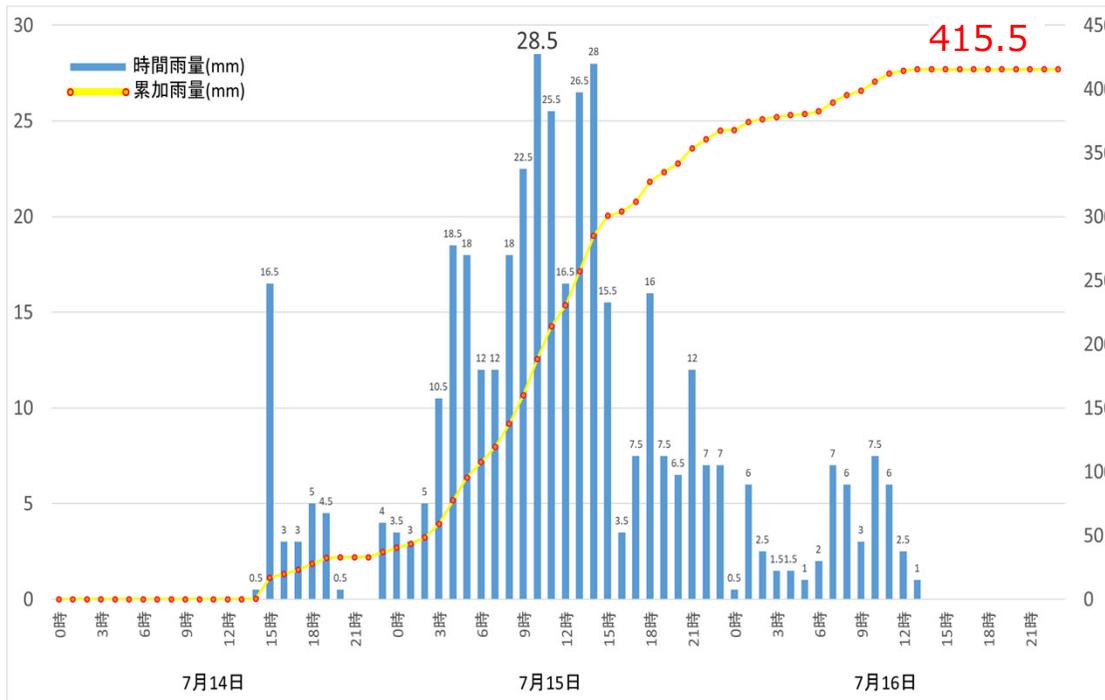
# ワンコイン浸水センサ活用事例



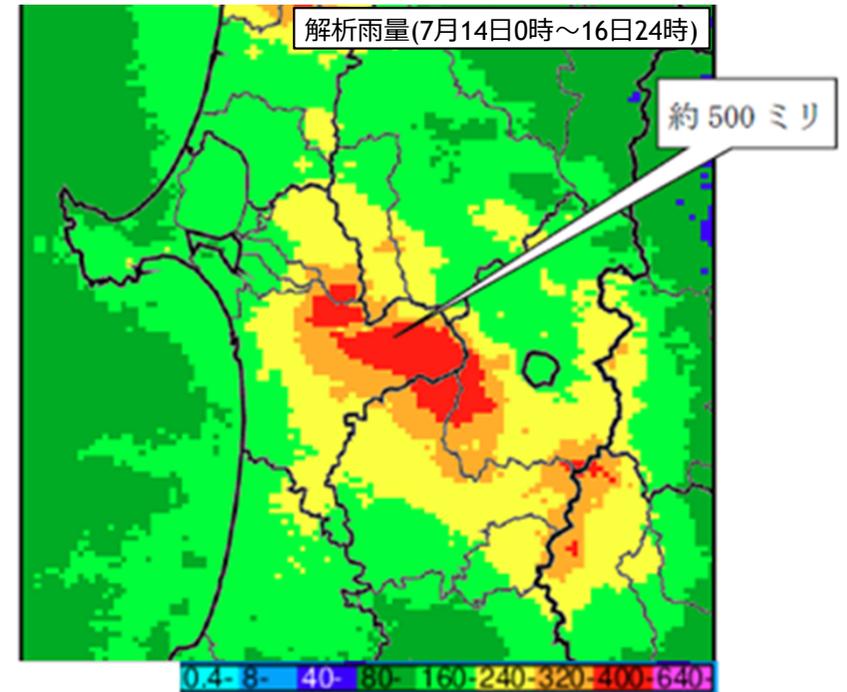
秋田市  
Akita City

# 令和5年7月豪雨の出水状況①

- 7月14日から16日にかけて、東北地方に停滞した梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となった。
- 秋田市東部（太平山周辺）を中心に、48時間と長時間にわたり雨が降り続き、仁別雨量観測所では、総雨量が415.5mmとなるなど、過去にない大雨となった。



仁別雨量観測所の時間雨量と累加雨量



期間降水量分布図（秋田地方气象台）

## 降雨状況

○秋田市内2地点で24時間雨量が観測史上1位を記録

◇ 仁別雨量観測所（秋田市）	24時間雨量	332.5mm
◇ 秋田雨量観測所（秋田市）	24時間雨量	188.5mm

# 令和5年7月豪雨の出水状況②

市街地を中心に広範囲が冠水したことから、床上浸水などの建物被害が**6,109棟**で発生する甚大な被害となりました。

## ◆中心市街地の浸水被害

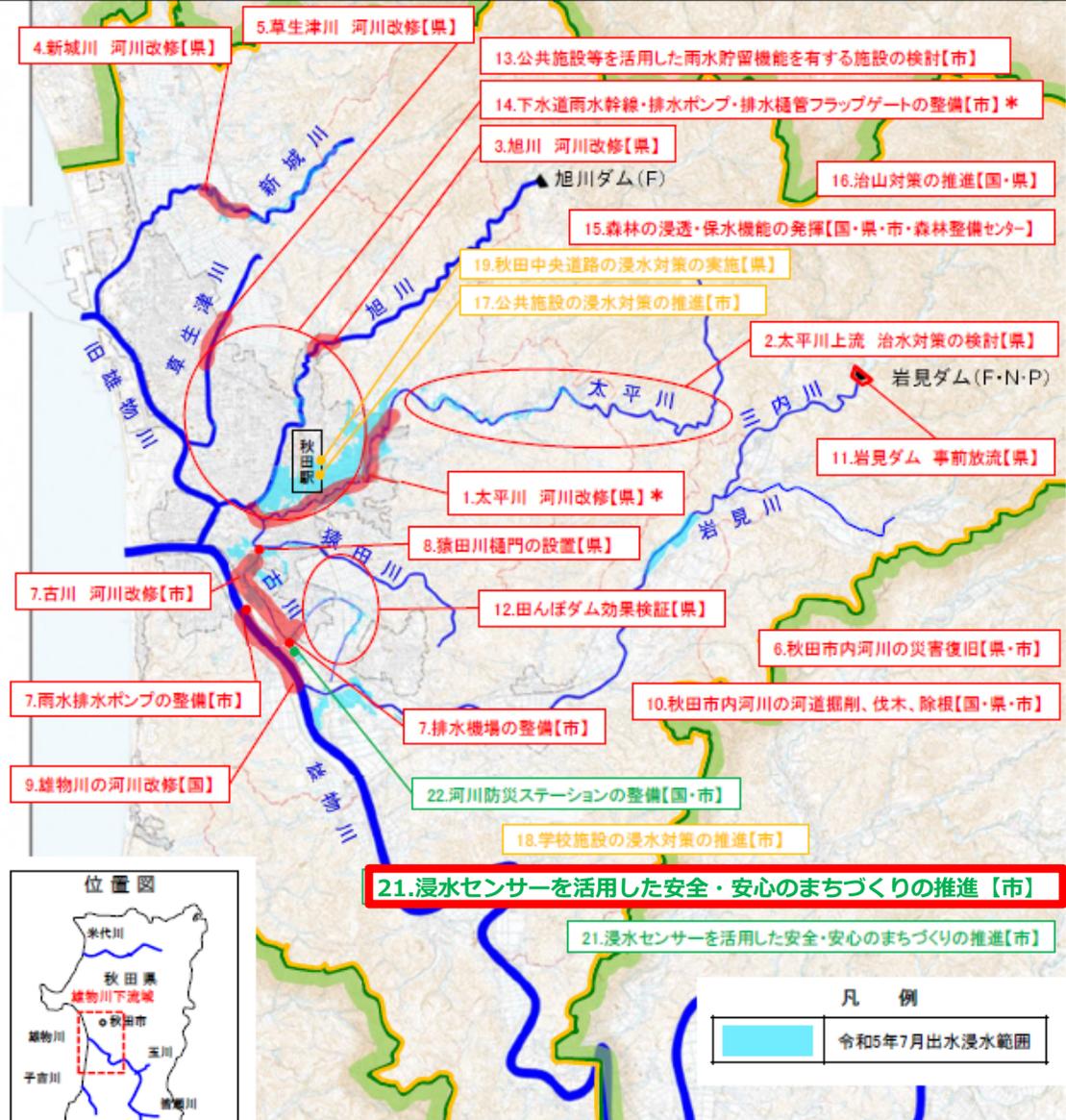


# 雄物川下流圏域 水災害対策プロジェクト

R6.4.4更新

～流域のあらゆる関係者が一体となった、安全で安心が確保できる治水対策の推進～

- 令和5年7月15日からの大雨により、太平川の越水をはじめ秋田市街地の大規模浸水被害が発生したことから、雄物川下流圏域では、国、県、市等が連携し、以下の対策を実施する。
  - ・ 国は雄物川の河川改修、県は太平川、岩見川等の河川改修、災害復旧の対策を集中的に実施するとともに、秋田市は下水道の整備や浸水対策の検討を行い、令和5年7月と同規模の大雨による浸水被害を大幅に軽減する。
  - ・ これらの推進を図るため、内水被害等軽減対策計画(新規施策)に、太平川の河川改修や下水道施設の雨水幹線、排水ポンプ、フラップゲートの整備、ソフト対策等を位置付け、治水対策等の加速化を図るとともに、「流域治水」の深化に向けて、特定都市河川制度(特定都市河川の指定)を活用した取組を推進していく。
  - ・ なお、引き続き被害軽減に向けて浸水対策の検討を行っていく。



■事業期間 令和5年度～令和14年度  
 ■事業費 約639億円【国:約13億円、県:約417億円、市:約209億円】  
 ※このほか、費用が確定した段階で、事業費に追加になります  
 ※事業費については今後変更となる可能性があります  
 ■目標 令和5年7月と同規模の大雨による浸水被害を大幅に軽減

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 河川区域での対策
1. 太平川の河川改修【秋田県】\*
  2. 太平川上流 治水対策の検討【秋田県】
  3. 旭川の河川改修【秋田県】
  4. 新城川の河川改修【秋田県】
  5. 草生津川の河川改修【秋田県】
  6. 秋田市内河川の災害復旧【秋田県・秋田市】
  7. 古川の河川改修や排水機場等の整備【秋田市】
  8. 猿田川樋門の設置【秋田県】
  9. 雄物川の河川改修【国交省】
  10. 秋田市内河川の河道掘削、伐木、除根【国交省・秋田県・秋田市】
  11. 岩見ダム事前放流【秋田県】
- 集水域での対策
12. 田んぼダムの効果検証【秋田県】
  13. 公共施設等を活用した雨水貯留機能を有する施設の検討【秋田市】
  14. 下水道施設の雨水幹線、排水ポンプ、フラップゲートの整備【秋田市】\*
  15. 森林の浸透、保水機能の発揮【林野庁・秋田県・秋田市・森林整備センター】
  16. 治山対策の推進【林野庁・秋田県】

- 被害対象を減少させるための対策
- 氾濫域での対策
17. 公共施設の浸水対策の推進(エレベーター施設等)【秋田市】
  18. 学校施設の浸水対策の推進(受変電施設、空調室外機等)【秋田市】
  19. 秋田中央道路の浸水対策の実施【秋田県】

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 氾濫域での対策
20. 水害ハザードマップによる自家リスクの周知を併せたマイクログリーン作成の普及【秋田市】\*
  21. 浸水センサーを活用した安全・安心のまちづくりの推進【秋田市】
  22. 秋田地区河川防災ステーションの整備【国交省、秋田市】



\* 内水被害等軽減対策計画に位置付け、治水対策等の加速化を図ります。  
 ※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

# ワンコイン浸水センサの設置について

令和5年7月豪雨での甚大な被害の発生を受け、リアルタイムに浸水状況を把握し、迅速な災害対応に活かすとともに、将来的には市民の避難行動の参考としてもらえるように、国土交通省の令和6年度ワンコイン浸水センサ実証実験に参加し、令和6年7月1日に設置した。

## ◆設置箇所の選定について

道路建設課、道路維持課、下水道整備課および防災安全対策課で協議し、令和5年7月豪雨で浸水被害を受けた地区などを中心に選定し、市内20箇所を設置した。

## ◆設置箇所毎の活用意図について

設置箇所毎に、それぞれ次のような活用意図をもって設置した。

- 道路冠水の把握
- 雨水排水樋門の開閉の判断
- 普通河川の氾濫の把握
- 法定外公共物水路の溢水の把握
- 仮設ポンプ等の設置・撤去の判断



設置場所：広面字谷内佐渡地内  
センサID：0520112005

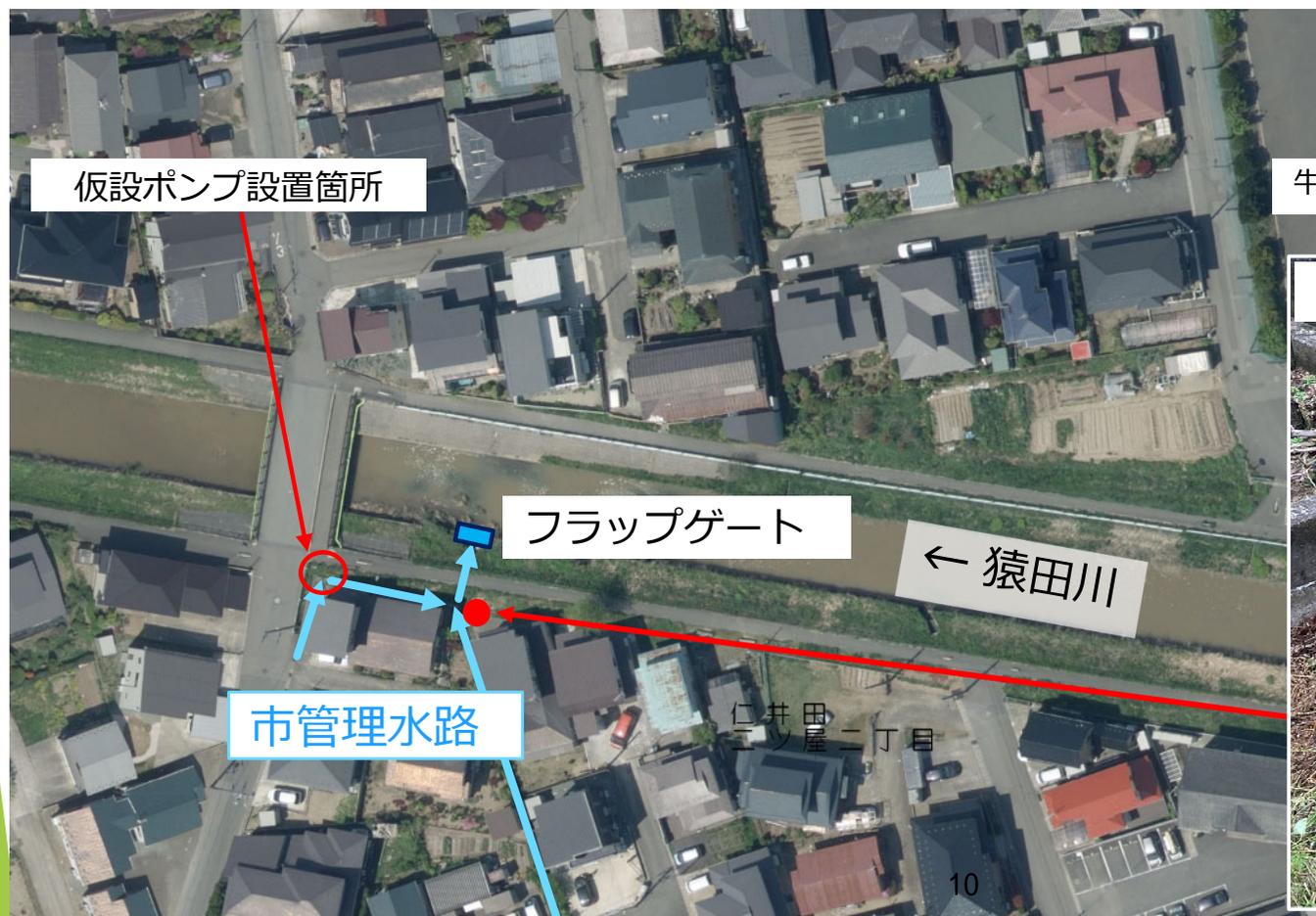
# ワンコイン浸水センサの活用事例①（令和6年7月降雨）

## ◆センサ設置場所

設置場所：秋田市仁井田ニツ屋二丁目地内

センサID：0520112015

設置目的：河川接続部の水路にセンサを設置し、浸水状況から仮設ポンプの設置、撤去を判断するため。



牛島小学校



# ワンコイン浸水センサの活用事例②（令和6年7月降雨）

## ◆降雨日時

令和6年7月9日 2時00分～16時00分 累計雨量73mm

## ◆活用内容

市管理の法定外公共物水路の河川への接続部（フラップゲートあり）で浸水センサからの信号により、仮設ポンプの設置や撤去のタイミングを把握することができた。

浸水センサ表示システムより抽出した浸水時間

検知時間	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00
520112015	7:15					18:50	

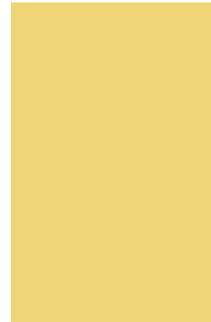


浸水センサ表示システム画面



ご清聴ありがとうございました

秋田国際ダリア園



千秋公園 お堀のハス



千秋公園 久保田城表門



旧松倉家住宅



あきた芸術劇場ミルハス



秋田市  
Akita City

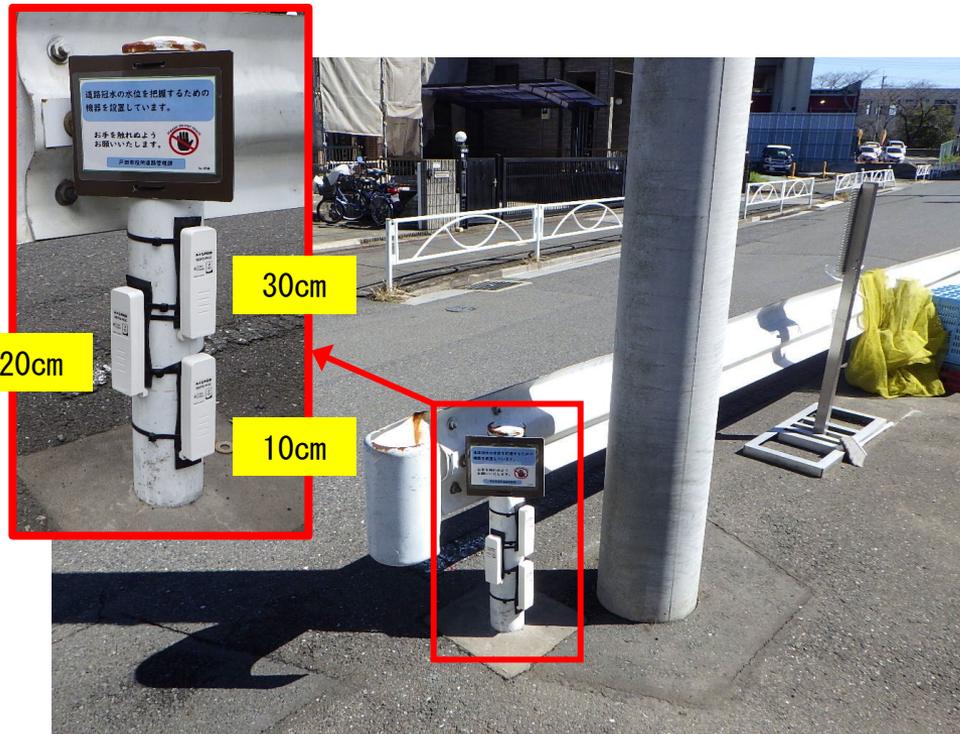
# ワンコイン浸水センサ活用事例

## 埼玉県戸田市

# ワンコイン浸水センサ設置概要

リアルタイムに浸水状況を把握し、迅速な災害対応に活かすとともに、将来的には市民の避難行動の参考としてもらうことも想定し、国土交通省の令和5年度ワンコイン浸水センサ実証実験に参加し、令和6年3月に設置した。

なお、令和6年7月31日豪雨において、浸水センサ設置後、初めて検知が確認された。



設置場所：埼玉県戸田市美女木北2丁目1番地内  
センサID：1122412011・1122412012・1122412013 14

## ◆設置箇所の選定について

内水ハザードマップや過去の浸水履歴を基に地区を選定し、市内道路に12箇所36基を設置した。

(道路とは別に河川で6箇所22基設置)

※令和6年11月現在

## ◆設置箇所毎の活用意図について

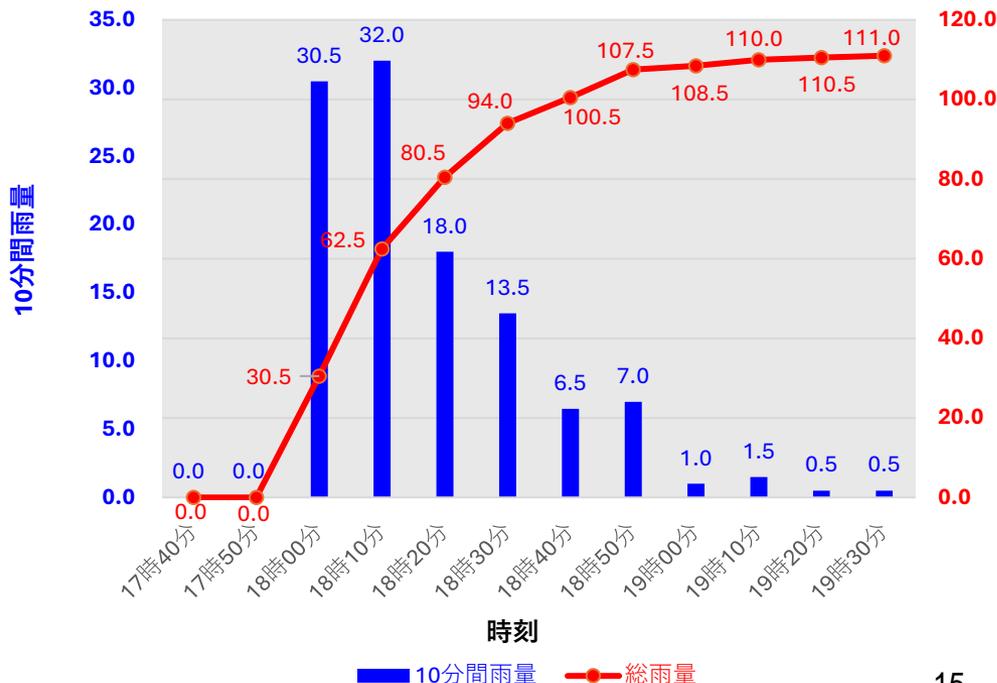
設置箇所毎に、それぞれ次のような活用意図をもって設置した。

- 道路冠水の把握
- 道路通行止めの判断
- 河川水位（溢水危険性）の把握

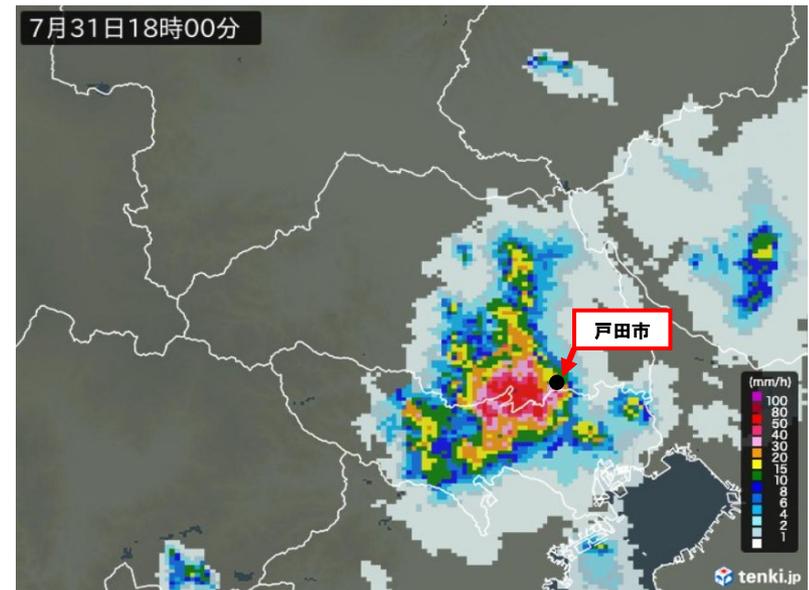
# 令和6年7月31日豪雨の出水状況

- 埼玉県各地で気温が35℃以上に上昇した影響で、大気の状態が非常に不安定となり、埼玉県南部では局地的に積乱雲が発生・発達し、熊谷地方気象台では大雨警報を発表した。また、近隣市の朝霞市・和光市・川口市を対象として記録的短時間大雨情報を発表した。
- 戸田市役所庁舎屋上で観測した10分毎の雨量では、7月31日の17時50分から18時50分の1時間にかけて107.5mmの大雨となった。

## 10分間雨量と総雨量



## 雨雲レーダー



日本気象協会tenki.jp 埼玉県の雨雲レーダー (2024年07月31日)  
<https://tenki.jp/past/2024/07/31/radar/3/14/> (参照2024-10-22)

# 令和6年7月31日豪雨の出水状況

美女木東地下道



戸田駅周辺道路



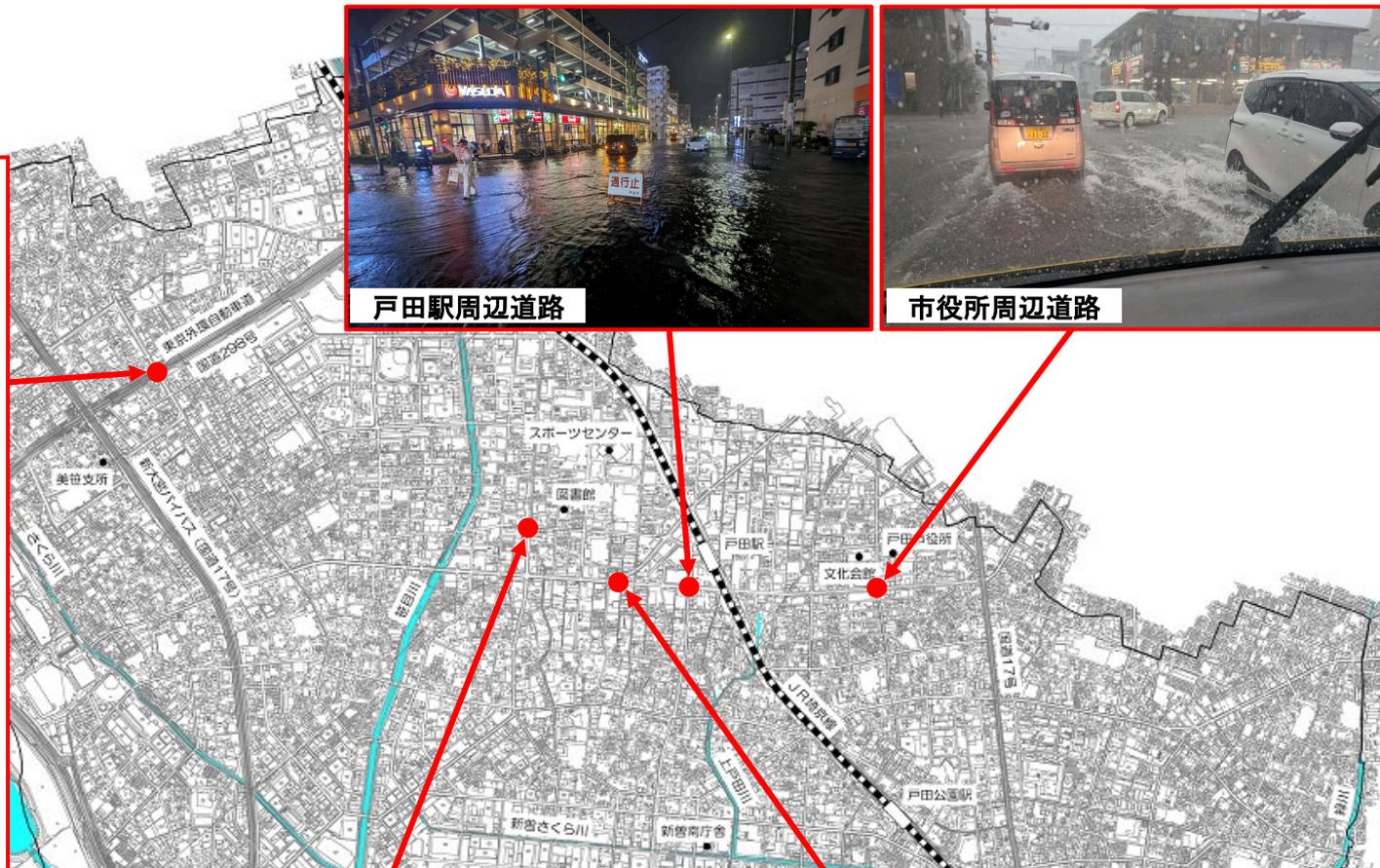
市役所周辺道路



戸田市内幹線道路



戸田市内幹線道路



# 令和6年7月31日の集中豪雨に伴う浸水センサの検知状況

浸水検知箇所 

道路 7地点/12地点  
河川 1地点/2地点

【気象情報、降雨量（戸田市役所）】

- ・大雨警報（18:23発表、21:13解除）
- ・洪水警報（18:43発表、20:38解除）
- ・連続雨量 111.5mm（戸田市役所）
- ・時間最大降雨量 107.5mm/h（戸田市役所、18:50）

【道路①】美女木北2



【道路⑤】新曽1875



【道路⑥】新曽1973



【道路⑦】新曽7



【道路⑧】新曽199



【道路②】美女木4



【道路③】笹目南町9



【道路④】氷川町3



【河川②】下町橋



【河川①】聖橋



【道路⑨】新曽552



【道路⑩】戸田公園3



【道路⑫】下戸田1



【道路⑪】本町4

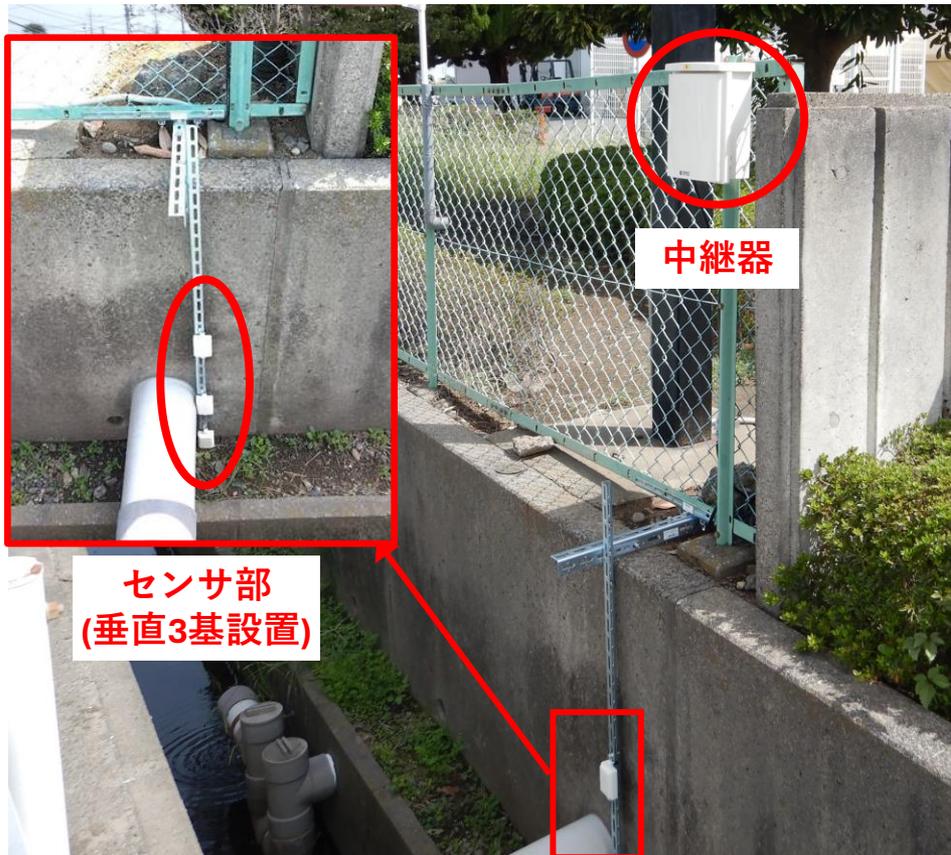


# ワンコイン浸水センサ活用事例

朝日航洋株式会社

# ワンコイン浸水センサ設置概要

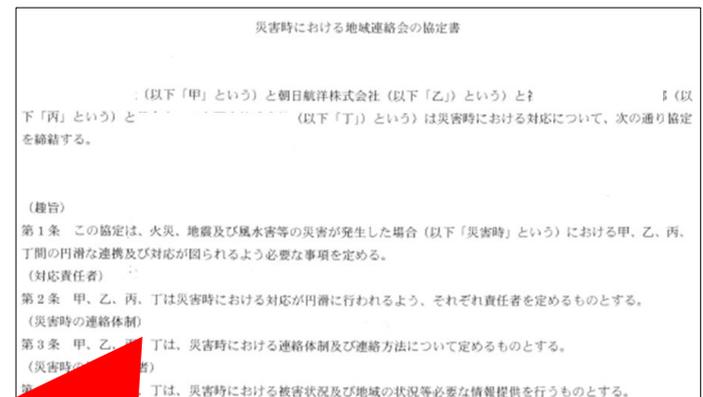
令和元年10月台風による記録的豪雨で甚大な浸水被害が発生した経緯から、当社を含む周辺民間企業4者で災害時協定を締結し、定期的に連絡協議会を開催している。道路冠水により通行不可となる前面道路の浸水状況をリアルタイムに把握し、**従業員の出退勤判断等に活用**するため、令和5年度よりワンコイン浸水センサ実証実験に参画している。



設置場所：川越市下小坂民間工場敷地 19  
センサID：5002201003~05

## ◆設置箇所の選定について

川越市の内水ハザード情報、荒川上流河川事務所の河川LPデータ(DEM)を借用し、過去の冠水実績や浸水始点付近の状況を把握したうえで、前面道路の道路冠水の予兆を把握につながる4箇所に6基のセンサを設置した(災害時協定の四者に通知)。



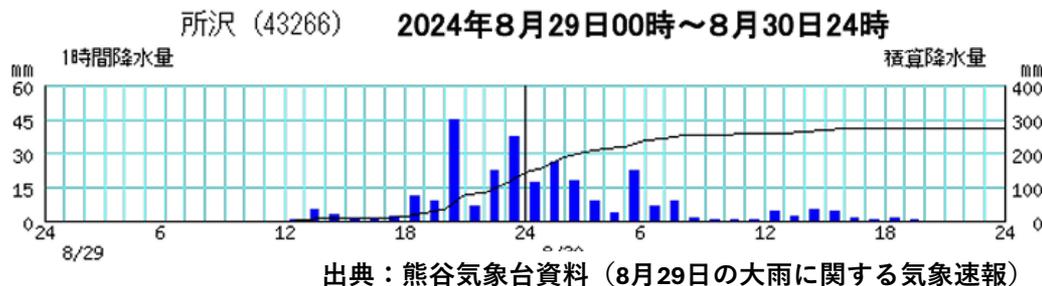
地域で災害時協定を締結  
している4者にメール配信

るものとし、相互の要請等については可能な限り個人情報の開示をお互いに通知するものと

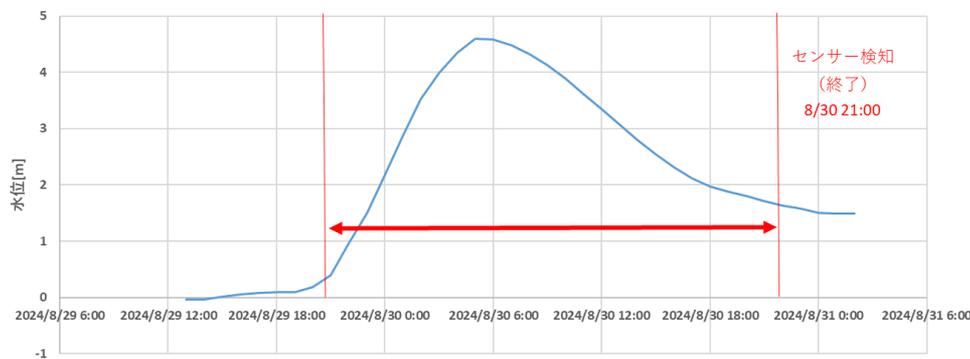
# 令和6年8月豪雨の出水状況

- 8月29日13時から翌30日にかけて、台風10号の影響で暖かく湿った空気が流れ込み、いわゆるゲリラ豪雨が発生した。
- 関東南部を中心に、24時間を超える長時間にわたって降雨が続き、所沢雨量観測所では、**1時間最大雨量45mm、総雨量275mm**となる大雨となった。

1時間降水量(8月29日0時~30日24時)



水位グラフ (越辺川落合橋)



# 令和6年8月豪雨の浸水概要

川越市内では、計10基のセンサが浸水を検知し、複数箇所で道路冠水等が発生。

## < 出水イベントの概要 >

・ 浸水発生の日時：2024年08月29日21時頃～2024年08月30日21時頃

・ 浸水の原因となった事象

台風10号の接近に伴って発生した大雨

・ 社会的影響

川越市内の広い範囲で大雨による冠水が発生した。当社川越メンテナンスセンター（ヘリ整備場）につながる河川沿いの道路において深夜から早朝にかけて冠水が発生し、**翌朝の従業員出勤停止の判断に活用**した

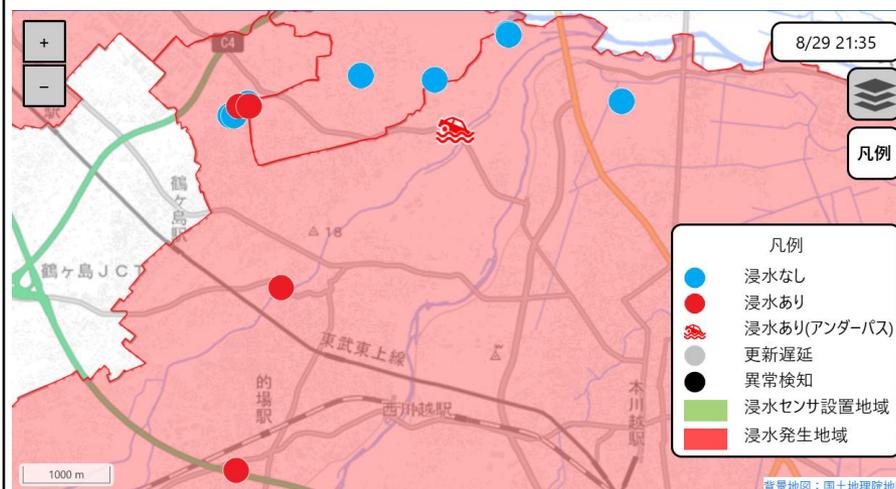
・ 浸水を検知したセンサのID：

設置場所	センサID	設置場所	センサID
川越市大字的場	5002203003	川越市大字下小坂	5002201002
川越市大字中小坂	5002203004	川越市大字下小坂	5002201004
川越市大字小堤	5002203002	川越市大字下小坂	5002201005
川越市大字下小坂	5002201003	川越市大字下小坂	5002201001
川越市大字下広谷	5002112006	川越市大字山田	5002203001

・ センサ情報の活用事例

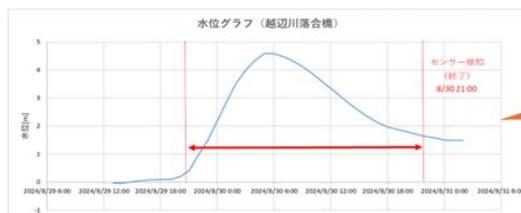
当社従業員の出勤停止・出勤許可の判断に活用

## < 浸水センサ反応状況（位置図、表示システム画面） >



## < 浸水センサ反応状況（時系列のグラフ・表等） >

センサID	8月29日			8月30日																					
	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
5002203003	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002203004	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002203002	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002201003	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002112006	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002201002	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002201004	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002201005	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002201001	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5002203001	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



冠水時の近隣河川水位状況

## < 浸水時の補足情報（写真、SNS等） >



8/30 8:30~8:40頃

通勤路の冠水状況



センサ設置箇所  
(垂直全3基水没)



平時のセンサ設置状況

# ワンコイン浸水センサの活用事例① 出社停止判断への活用

## ◆センサ活用事例 (埼玉県川越市)

令和6年8月29日13時00分~翌20時00分 累計雨量275mm

活用事例：8月30日深夜に浸水センサの検知を確認、翌早朝に  
前面道路の冠水状況を踏まえ、当社ヘリポート  
への**従業員の出社停止を判断**(多くが社バス通勤)

凡例	
	: 道路冠水範囲(当社確認時点)

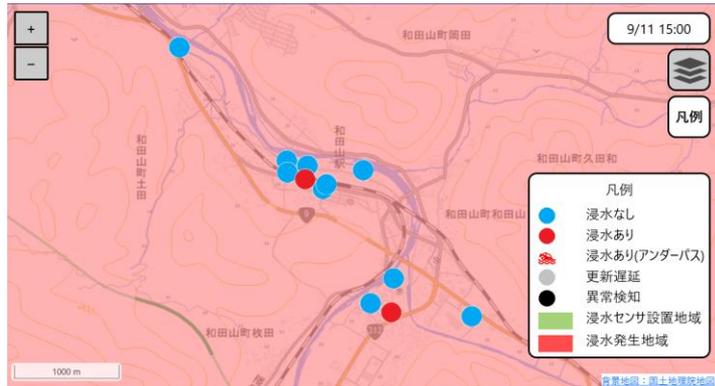


# ワンコイン浸水センサの活用事例② 下校時間調整への活用

## ◆センサ活用事例（兵庫県朝来市）

令和6年9月11日14時20分頃～15時10分 最大10分雨量18.5mm

活用事例：9月11日14時50分頃に浸水センサの検知を確認、近隣の学校関係者にメールで通知。危険性を考慮し、近隣校において、**下校時刻を遅らせる判断**に活用



実際の通知メール文面



写真：朝来市提供

急激な水位上昇のため10分間隔未検知例有

今後、スクールメールを通じた保護者向けの通知も検討

報道記者発表資料	提出日	令和6年10月7日
	問合せ先	担当部署：都市整備部建設課 電話：079-672-6126（直）
	担当者	課長：野中昭義 担当：田中 諒

件名 **ワンコイン浸水センサが通学路に迫る危険を検知します** (📧)

国土交通省では、2022年度から官民連携で浸水状況をリアルタイムに把握する「ワンコイン浸水センサ実証実験」が展開されています。  
 ※国土交通省HP抜粋：全国162自治体・45企業等[2024.07.23時点]  
 2023年度から、養父市、豊岡市、朝来市の3市が連携した丹山川流域の治水対策として、河川の氾濫や大雨による浸水を検知する「ワンコイン浸水センサ実証実験」に参加しています。  
 2024年度「朝日航洋株式会社×朝来市」が連携した新たな取り組みとして、ワンコイン浸水センサを通学路周辺の水路や道路に設置することで、水路の水位変化や道路の路面冠水をリアルタイムに検知し、注意・警戒及び解除などの情報を、市関係機関（建設課・防災安全課・教育委員会）及び通学路を利用する各学校（市立秋田小学校・市立和田山中学校・県立和田山高等学校）に、危険レベルに応じてメールにより通報する実証実験を行っています。なお、9月11日15時頃に発生したゲリラ豪雨に際し、一部センサで検知した【注意】情報を関係者にメール配信するなど、児童生徒の安心安全の確保に向けた実際の運用が開始されています。



- 事業主体  
朝日航洋株式会社×朝来市
- 浸水センサ設置日  
2024年7月17日
- 浸水センサ設置箇所  
①JR和田山駅周辺エリア 5台 ②和田山高等学校周辺エリア 2台  
合計 7台  
※一部の浸水センサ設置箇所について、児童や生徒の安全に配慮して非公開としています。

- 浸水検知メール通報システム運用開始  
2024年9月2日（月）から  
メール通報（例）
- 【注意】水路 ○○○周辺エリア 水位が上昇しています。川や水路に近づかないでください。
- 【警戒】水路 ○○○周辺エリア 氾濫注意水位を超えました。外出は控えてください。
- 【警戒】道路 ○○○周辺エリア 路面冠水が発生しました。外出は控えてください。
- 【危険】水路 ○○○周辺エリア 氾濫危険水位を超えました。安全を確保してください。

出典：朝来市定例記者会見資料（10/7）

## 現在までに202の自治体が参加予定 ～ワンコイン浸水センサ実証実験の参加者を更に募集します～

浸水の危険性がある地域に手頃な価格の小型センサを設置し、リアルタイムに浸水の有無を把握することを目的とする実証実験を実施しています。前回までの公募により、参加自治体数が202となりました（別紙参照）。

活用事例を幅広く収集・分析し、効果的な実証実験とするため、参加する自治体や企業・団体等を更に募集します。

### <実証実験の目的>

近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、浸水の状況を迅速に把握し、災害対応を行うことが重要となっております。そのため、センサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握し防災行動に繋げる仕組みの構築に向けて、国や自治体、民間企業等の様々な関係者が協力して、センサの特性や情報共有の有効性等を実証するものです。

この実証実験をより有効に進めるためには、様々な地域や場所で設置するほか、具体的な活用方法についての事例を収集・分析する必要があります。このため、参加する自治体や企業・団体等を更に募集することとしました。

※これまでの実証実験概要等は以下WEBサイトに掲載しています。

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/wankoinsensa/index.html>

### <公募内容について>

#### (1) 対象者

- ① 実証実験実施地区となる自治体（市区町村）
  - ② 浸水センサを自ら設置・管理できる企業・団体等（都道府県含む）
- ※ 詳細は、別添公募実施要領をご覧ください。

#### (2) 公募期間

- ①、②共通：令和7年3月14日（金）  
～令和7年5月30日（金）17時まで

※応募者多数の場合等はお受けできない場合がございます。

### 【問合せ先】

水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室

企画専門官 成島(内線 35392)、係長 香川(内線 35394)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8446

# 令和7年度 ワンコイン浸水センサ実証実験 参加者一覧

## 別紙

令和7年度は202の自治体の実証実験に参加します（令和7年3月14日時点）

No.	自治体名	企業・団体名（代表者） ※左記自治体内でセンサを設置する企業・団体等
1	北海道 函館市	TOPPANデジタル株式会社
2	北海道 千歳市	
3	北海道 滝川市	合同会社サン技術研究所
4	北海道 恵庭市	合同会社サン技術研究所
5	北海道 今金町	
6	北海道 鹿沼町	
7	北海道 美瑛町	
8	北海道 厚真町	
9	北海道 むかわ町	
10	北海道 音更町	(株) 北開水工コンサルタント (株) スコーシャ
11	北海道 新得町	(株) 水工リサーチ・北海道大学・(株) ラビュール
12	北海道 白糠町	(株) 構研エンジニアリング
13	北海道 標津町	
14	青森県 むつ市	
15	青森県 鯉ヶ沢町	青森県県土整備部河川砂防課
16	青森県 南部町	(株) 日立製作所・青森県 三八地域県民局・青森県 県土整備部 河川砂防課
17	岩手県 盛岡市	国立大学法人岩手大学
18	岩手県 紫波町	国立大学法人岩手大学
19	岩手県 矢巾町	国立大学法人岩手大学
20	宮城県 仙台市	
21	宮城県 大崎市	一般財団法人 日本気象協会
22	宮城県 大河原町	
23	宮城県 大郷町	(株) ティディイー 宮城県 土木部 道路課
24	秋田県 秋田市	
25	秋田県 能代市	(株) ティディイー
26	秋田県 大館市	(株) 秋田ケーブルテレビ
27	秋田県 にかほ市	
28	山形県 米沢市	(株) ソア
29	山形県 鶴岡市	(株) ティディイー
30	山形県 中山町	(株) ティディイー
31	山形県 高島町	(株) ティディイー
32	山形県 川西町	(株) ティディイー
33	山形県 庄内町	(株) ティディイー
34	山形県 遊佐町	(株) ティディイー
35	福島県 福島市	福島県 土木部 土木企画課
36	福島県 郡山市	福島県 土木部 土木企画課 大和ハウス工業 (株)
37	福島県 いわき市	日本工営 (株) 福島事務所
38	福島県 白河市	福島県 土木部 土木企画課
39	福島県 喜多川市	福島県 土木部 土木企画課
40	福島県 伊達市	福島県 土木部 土木企画課
41	福島県 本宮市	福島県 土木部 土木企画課
42	福島県 金津坂下町	福島県 土木部 土木企画課
43	福島県 小野町	太陽誘電 (株) 太陽誘電 (株)・福島県 土木部 土木企画課
44	茨城県 水戸市	
45	茨城県 土浦市	
46	茨城県 常総市	
47	茨城県 常陸太田市	
48	茨城県 高萩市	

No.	自治体名	企業・団体名（代表者） ※左記自治体内でセンサを設置する企業・団体等
49	茨城県 取手市	
50	茨城県 ひたちなか市	
51	茨城県 東海村	
52	茨城県 境町	一般財団法人 日本気象協会
53	栃木県 宇都宮市	
54	栃木県 野木町	
55	栃木県 那須町	
56	群馬県 高崎市	太陽誘電 (株) 坂戸、鶴ヶ島下水道組合
57	埼玉県 川越市	朝日航洋 (株) 共同体 埼玉県 県土整備部 河川砂防課
58	埼玉県 熊谷市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
59	埼玉県 川口市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
60	埼玉県 所沢市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
61	埼玉県 東松山市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
62	埼玉県 春日部市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
63	埼玉県 羽生市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
64	埼玉県 上尾市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
65	埼玉県 草加市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
66	埼玉県 越谷市	東電タウンプランニング (株) 埼玉県 県土整備部 河川砂防課
67	埼玉県 蕨市	
68	埼玉県 戸田市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
69	埼玉県 入間市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
70	埼玉県 朝霞市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
71	埼玉県 志木市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
72	埼玉県 和光市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
73	埼玉県 桶川市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
74	埼玉県 久喜市	
75	埼玉県 八潮市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
76	埼玉県 富士見市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
77	埼玉県 三郷市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
78	埼玉県 坂戸市	坂戸、鶴ヶ島下水道組合 一般財団法人 日本気象協会 埼玉県 県土整備部 河川砂防課
79	埼玉県 吉川市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
80	埼玉県 白岡市	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
81	埼玉県 伊奈町	日本航空電子工業 (株)
82	埼玉県 清川町	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
83	埼玉県 美里町	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
84	埼玉県 松伏町	埼玉県 県土整備部 河川砂防課
85	千葉県 野田市	
86	千葉県 佐倉市	(株) 広域高速ネット二九六
87	千葉県 柏市	(株) 建設技術研究所
88	千葉県 我孫子市	パズ・ビュー (株)
89	千葉県 香取市	
90	千葉県 大網白里市	
91	千葉県 酒々井町	(株) 広域高速ネット二九六
92	東京都 世田谷区	
93	神奈川県 平塚市	(株) 建設技術研究所・(株) Braveridge
94	新潟県 阿賀町	
95	富山県 高岡市	高岡ケーブルネットワーク (株)
96	富山県 射水市	(株) さるぼろアラーム・三菱マテリアル (株)・射水ケーブルネットワーク (株)
97	石川県 金沢市	
98	石川県 小松市	

25

No.	自治体名	企業・団体名（代表者） ※左記自治体内でセンサを設置する企業・団体等
99	長野県 須坂市	
100	岐阜県 岐阜市	
101	岐阜県 大垣市	(株) オリエンタルコンサルタンツ
102	岐阜県 恵那市	
103	岐阜県 土岐市	
104	岐阜県 海津市	
105	岐阜県 笠松町	
106	岐阜県 安八町	
107	静岡県 浜松市	浜名梱包輸送 (株)
108	静岡県 沼津市	
109	静岡県 三島市	
110	静岡県 富士宮市	(株) オリエンタルコンサルタンツ
111	静岡県 磐田市	
112	静岡県 牧之原市	
113	静岡県 函南町	
114	静岡県 川根本町	
115	愛知県 豊橋市	
116	愛知県 岡崎市	損害保険ジャパン (株) 中央大学研究開発機構 あいおいニッセイ同和損害保険 (株) セイコーインスツル (株)
117	愛知県 豊川市	
118	愛知県 豊田市	日本工営 (株)
119	愛知県 稲沢市	
120	愛知県 東海市	知多メディアネットワーク (株)
121	愛知県 清須市	
122	愛知県 幸田町	
123	三重県 津市	AIG損害保険 (株) 中央大学研究開発機構
124	三重県 四日市市	四日市港管理組合
125	三重県 桑名市	中央大学研究開発機構
126	三重県 鳥羽市	三重県 県土整備部 道路管理課
127	三重県 熊野市	中央大学研究開発機構・大塚ウエルネスベンディン (株)・一般財団法人河川情報センター
128	滋賀県 野洲市	
129	京都府 長岡京市	
130	京都府 南丹市	
131	京都府 木津川市	亀岡電子 (株)
132	京都府 大山崎町	
133	大阪府 堺市	大和ハウス工業 (株)
134	兵庫県 姫路市	(株) 西武リアルティソリューションズ
135	兵庫県 豊岡市	(株) オーク
136	兵庫県 加古川市	中央大学研究開発機構 東京海上日動火災保険 (株)
137	兵庫県 西脇市	
138	兵庫県 小野市	
139	兵庫県 三田市	
140	兵庫県 養父市	
141	兵庫県 丹波市	
142	兵庫県 南あわじ市	ワンコイン浸水センサ実証実験共同体 喜多機械産業 (株)
143	兵庫県 朝来市	朝日航洋 (株) 共同体
144	兵庫県 加東市	
145	兵庫県 播磨町	
146	奈良県 川西町	
147	奈良県 田原町	
148	鳥取県 鳥取市	

No.	自治体名	企業・団体名（代表者） ※左記自治体内でセンサを設置する企業・団体等
149	鳥取県 米子市	
150	島根県 出雲市	
151	島根県 益田市	
152	島根県 江津市	
153	島根県 川本町	
154	岡山県 岡山市	国立大学法人岡山大学・(株) ブロードライン
155	岡山県 総社市	
156	岡山県 備前市	
157	広島県 廿日市市	
158	山口県 山口市	
159	山口県 田布施町	
160	徳島県 徳島市	喜多機械産業 (株)
161	徳島県 鳴門市	日亜化学工業 (株)
162	徳島県 阿南市	日亜化学工業 (株)
163	徳島県 吉野川市	
164	徳島県 美馬市	
165	徳島県 石井町	
166	徳島県 美波町	喜多機械産業 (株)
167	徳島県 海陽町	
168	徳島県 東みよし町	
169	香川県 高松市	国立大学法人香川大学
170	香川県 丸亀市	国立大学法人香川大学
171	香川県 三豊市	国立大学法人香川大学
172	愛媛県 松山市	
173	愛媛県 新居浜市	(株) ハートネットワーク
174	愛媛県 大洲市	
175	高知県 高知市	ニッポン高度紙工業 (株)
176	高知県 四万十市	中央大学研究開発機構 中央大学研究開発機構
177	高知県 いの町	(株) 石垣
178	高知県 日高村	
179	福岡県 大牟田市	
180	福岡県 久留米市	三井住友海上火災保険・積水樹脂・大東建託・大和ハウス (株) (株) Kyuホールディングス・アルインコ (株)
181	福岡県 小郡市	(株) Kyuホールディングス
182	福岡県 太宰府市	
183	福岡県 古賀市	
184	福岡県 うきは市	大和ハウス工業 (株)
185	福岡県 筑前町	(株) Kyuホールディングス
186	福岡県 添田町	(株) Kyuホールディングス
187	佐賀県 武雄市	
188	佐賀県 神埼市	(有) ジョイックス交通
189	熊本県 熊本市	
190	熊本県 御船町	
191	熊本県 甲佐町	
192	熊本県 球磨村	大和ハウス工業 (株)
193	大分県 中津市	
194	大分県 日田市	
195	宮崎県 宮崎市	
196	宮崎県 都城市	
197	宮崎県 延岡市	
198	宮崎県 国富町	
199	宮崎県 綾町	
200	宮崎県 高鍋町	
201	宮崎県 木城町	
202	鹿児島県 鹿屋市	

※黒字は令和4年度から令和6年度の継続参加者 ※赤字は令和7年度の新規参加者